

かも博美後援会 会報誌 わかば
裾野市議会議員
か も ひろ み
賀 茂 博 美

No. 36

2019.12



裾野市伊豆島田 230-4
TEL・FAX: 993-1876

《 ご挨拶 》 ご要望、ご相談、ご意見等ありましたら、お気軽にお声掛けください！

平成 30 年 10 月より拝命した副議長を任期 1 年で退任させていただきました。裾野市議会では、議長任期 2 年、副議長任期 1 年としております。この 1 年間で内外ともに様々な経験をさせていただきました。今後の議員活動に役立て、より一層、頑張っていきたいと思っております。

第 80 号議案 市議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例改正
第 81 号議案 特別職の給与に関する条例改正

否決

現在、裾野市は 3 年間で 6 億 5 千万円削減を目指す行財政構造改革に取り組んでおります。限られた財源の中でも行政サービスが継続するよう最大限の努力をすることが求められています。そして、令和元年度はこの集中期間の初年度とされております。



その中において、内閣府からの人事院勧告を勘案して、議員と特別職（市長・副市長・教育長）の期末手当を増額する条例改正が市長より上程されました。この行財政構造改革の集中期間において、市民の理解が得られるものとは考えにくく、この 2 件の条例改正は、

反対させていただきます。

結果は、議員が賛成 7：反対 10、特別職が賛成 6：反対 11 でいずれも否決されました。

第 77 号議案 中小企業・小規模企業振興基本条例（案）

の修正動議を提出しました！

修正案
可決

中小企業・小規模企業は、地域の経済や雇用を支える担い手として重要な役割を果たしています。全国的に中小企業・小規模企業の振興を図るための条例制定が進んでいます。裾野市においても、ワークショップ、条例策定検討会により条例案が作成、市民意見公募が行われ、この 12 月定例会に議案が上程されました。

条例案では市民の役割として、市内で製造、加工された物品を購入する努力義務が科せられ、市の行う基本的施策では、行政上の措置を講ずるよう努めると、曖昧な表現とされておりました。

そこで、市民の役割は、市内中小企業・小規模企業への協力へと、市の基本的施策は具体的な施策を行うよう修正動議を提出いたしました。

結果は、議員が賛成 9：反対 8 で修正案は可決されました。



12月定例会 一般質問の概要

美化センター施設更新の方向性は？

現在の美化センター（廃棄物焼却施設）は、老朽化に伴い、平成27年に施設更新の基本構想を策定し、令和7年から新たな施設での稼働を計画しています。

私は裾野市単独での整備ではなく、近隣市町と連携した広域整備を訴えてきております。



裾野市美化センター



私が広域化を推進する理由・・・

- ☆ 廃棄物焼却施設は生活には欠かせない施設です。計画から建設費まで約184億の計画です。裾野市の人口減少状況や将来負担から広域が望ましいと考えます。
- ☆ 現在、単独整備で計画されている新施設は処理量56t/日です。環境省では循環型社会形成推進交付金制度を設け、広域化を推進し、エネルギー回収率によって交付金が決定的されています。処理量56t/日では、処理方式によっては、環境省の求めるエネルギー回収率をクリアできないかもしれません。（基本構想での事業者アンケートより）
- ☆ 処理量56t/日では小規が小さく、発電施設の設置には課題もあり、温水プールを稼働するだけの熱量も足りません。エネルギー活用の難しい施設となってしまいます。

もちろん、広域化によるデメリットもあります。建設場所によっては輸送経費の増加、費用負担の検討等、様々な観点からの慎重な協議と決断力が必要です。

市は19年度、新施設の候補地として市内5カ所から適地の選定作業を進めている。単独整備の想定では、適地の用地交渉を進めながら、整備方針や基本計画の策定を23年度までに実施。建設は24年度から始まる見通し。新施設の基本構想で示していた稼働目標時期から2年遅れになる見

裾野市の美化センター

新施設27年度稼働見通し

市議会 答弁 単独整備を想定

裾野市の鈴木正次環境市民部長は4日の市議会12月定例会一般質問で、更新予定の市美化センター（同市大畑）の新施設について、市単独で整備した場合、2027年度に稼働する見通しを示した。高村謙三市長は近隣自治体との広域処理についても「柔軟に対応したい」と検討を模索する考えを示した。賀茂博美氏（未来すその）への答弁。

市は19年度、新施設を、ごみ処理の広域化に力所から適地の選定作業を進めている。単独整備の想定では、適地の用地交渉を進めながら、整備方針や基本計画の策定を23年度までに実施。建設は24年度から始まる見通し。新施設の基本構想で示していた稼働目標時期から2年遅れになる見

令和元年12月5日 静岡新聞掲載

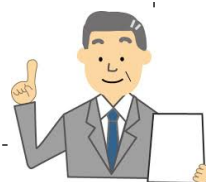
【今後の計画】

R2～R5（4年間）

- 事業用地の選定
- 地元への説明会
- 基本整備方針の決定
- 整備基本計画の策定
- 各種調査 等

R6～R8（3年間）

- 土地造成
- 建設工事



（市長答弁）まずは単独で整備することも頭に入れて検討を進めておりますが、当然私も広域化につきましては議員ご指摘の視点を持って柔軟に対応してまいります。





台風 19 号の経験からの防災対策について！



令和元年 10 月 12 日に日本に上陸した台風第 19 号は、関東、甲信、東北地方などで記録的な豪雨災害となり、甚大な被害をもたらしました。裾野市内においても、黄瀬川、大場川、入田川の水位が上昇、一部で溢水し、浸水害に関する避難勧告（警戒レベル 4）が発令されました。これまでになく、命の危険と恐怖を感じた方もいたことと思います。

裾野市議会 12 月定例会は 4 日、3 議員が一般質問を行った。
賀茂博美議員は、10 月 12 日の台風 19 号で起きた風水害避難対策などについて質した。鈴木正次環境市民部長は「今回の対応では、避難勧告の発表に伴い、避難所 5 か所、追加 2 か所を開設したが、風雨が強まってからの移動は危険であり、地区によっては移動時間がかかり、避難所開設は検討の余地があると考えている。また、区、自主防災会による公民館や集会所の避難所開設状況などの情報収集ができていなかった。今後各区長・自主防災会長からの情報提供のマニュアル化などを検討し、地域と連携強化を図りたい」と答えた。
賀茂議員は、美化センター施設更新の今後の方向性も質問し、鈴木環境市民部長は「市内 5 か所で立地の可能性や適正を調査検討している。広域での整備は、現時点で明確な方向性は決まっていない。単独整備を想定した場合に候補地の中から事業予定地を選定する。地元との協議承諾、用地交渉、地質調査、環境影響評価などで令和 5 年度まで 4 年間を見込んでいく。新施設の稼働は 9 年

令和元年 12 月 5 日 岳麓新聞掲載

裾野市 12 月定例会 一般質問 災害時の情報収集に課題 度の予定」と説明した。



台風 19 号の経験から避難所開設における課題は。
また住民の安全に対する改善は。



風雨が強まってからの移動は危険であり、開設する避難所は検討の余地がある。今後、各区からの情報提供のマニュアル化を検討し、地域との連携強化を図りたい。

台風 19 号による市内災害状況

河川・道路・公共施設の被災状況

- 入田川（茶畑：護岸崩落）
- 大場川（茶畑：護岸崩落）、
（伊豆島田：護岸崩落、護岸破損）
- 泉川（深良：御願崩壊）
- 市道 1490 号（青葉台：道路陥没）
- 林道北箱根山線で 2 箇所の土砂崩れ
- 西中テニスコート・深良中グラウンドのフェンス転倒
- 給食センター 雨漏りによる一部天井板落下
- 中央公園 擬木手すり破損
- 偕楽園 倒木流入 等



大場川（茶畑）



市道 1490 号線（青葉台）

被災箇所については、既存予算、予備費、12 月定例会での補正予算で早期の対応を行なっております。
建設管理課では、70 件近い災害対応を実施済みです。

被害総額 約 1 億 9000 万円

可決

議案 スポーツ施設等の指定管理者決定！

令和2年4月1日から令和7年まで、スポーツ施設等（市民体育館、運動公園総合体育施設、運動公園、総合グラウンド、深良グラウンド、須山テニス・フットサル場）への指定管理者選定が、選定委員会により行われ、議会へ上程されました。



提案は、『すそのシティスポーツパーク共同体』

代表者：サカタのタネ グリーンサービス株式会社
構成員：一般社団法人アスルクラロススポーツクラブ、
株式会社 M P and C、大和興産株式会社、
裾野市環境緑化事業共同組合

公募には3団体が申請されました。選考委員会では、安全な施設の維持管理を行うとともに、利用者サービスの向上、施設の利用促進により、スポーツ振興に寄与することを前提に評価が行われたとのこと。第1候補のすそのシティスポーツパーク共同体は、基本的な業務から独自の事業まで創意工夫があり、自主事業も充実していることから候補者に選定されました。

可決

補正予算 西中学校普通教室不足解消事業

(890 万円)

西中学校区の人口増加に伴い、今後予測される普通教室（3教室分）の不足に対応するため、仮設教室の実施設設計及び土質調査を行う。西中中庭に仮設教室を設置予定。

西中学校北校舎は築47年経過しており、耐用年数60年を見越して、今後、検討すべき課題が残ります。



可決

補正予算 東京2020オリ・パラに対する事業

(495 万円)



市内で開催される自転車競技ロードレースの機運情勢を図るため、裾野駅・岩波駅・須山地区研修センター周辺に都市装飾を行う。
また、各小中学校にて横断幕を作成、のぼり旗、交通規制の案内チラシ等の印刷物を増版します。

裾野市コースサポーター・ボランティア募集中！

裾野市では、2020年1月31日まで2020.6.26に行われる聖火リレーの沿道サポート、2020.7.25開催の自転車競技ロードレースのコースサポーターなどのボランティアを募集しています。
オリンピックに参加してみませんか？



裾野市 HP 募集中！

編集後記

今年は、令和という新しい時代が始まりました。流行語大賞は、日本中を熱狂の渦に巻き込んだラグビーW杯日本代表チームのスローガン「ONE TEAM（ワンチーム）」が輝きました。皆さんにはどのような一年だったでしょうか？また、来年が皆さんにとって、素晴らしい一年になりますことを心より願っております。来年もよろしくお願い致します。良いお年をお迎えください。

裾野市議会議員 賀茂 博美